

あぶたんつうしん

117号

今年一年、阿武隈大堰に「職場体験」にやって来てくれた中学生の皆さんをご紹介します。

阿武隈大堰の

職場体験報告!

今年、阿武隈大堰を職場体験に訪れた中学生は、6校合わせて22名。仕事内容を学んだり、監視カメラや双眼鏡を使って川の様子を点検しました。

また、堰を動かす機械の点検をしたり、停電時に動き出す予備発電機の点検を行うなど、実際に日常行っている業務を体験しながら、「働くこと」について学んでいただきました。

8月22日(水)

仙台市立
沖野中学校 (男子3名)
仙台市立
東華中学校 (男子3名)



働くことの意義について学んでいます



堰下流の流れの様子を観察



ゲートを上げ下げするワイヤロープを点検するところ



停電時に活躍する予備発電機の説明を聞いています

9月25日(火)

仙台市立
長町中学校 (男子6名)



監視カメラ操作を体験中



大堰へ移動し、堰の仕組みを学んでいるところ



ゲートを動かす巻き上げ機の説明を聞いているところ



疑問点を積極的に質問!

11月21日(水)

仙台市立
郡山中学校 (男子3名)
仙台市立
東仙台中学校 (男子3名)



モニター画面を見ながら流域の様子を調査しています



監視カメラを操作して堰周辺に異状がないか確認中



3・11の直後、大堰に到達した津波の状況を詳しく聞きました



管理橋の上からゲートの様子を点検しているところ

11月28日(水)

仙台市立
高砂中学校 (男子4名)



監視カメラや双眼鏡を使って堰の様子を点検しています



大堰補修工事の様子を見学



管理橋から下を見下ろすと...



寒い中、川面ギリギリのところ(point inspection)で点検作業を行う人たちの姿が見えました

